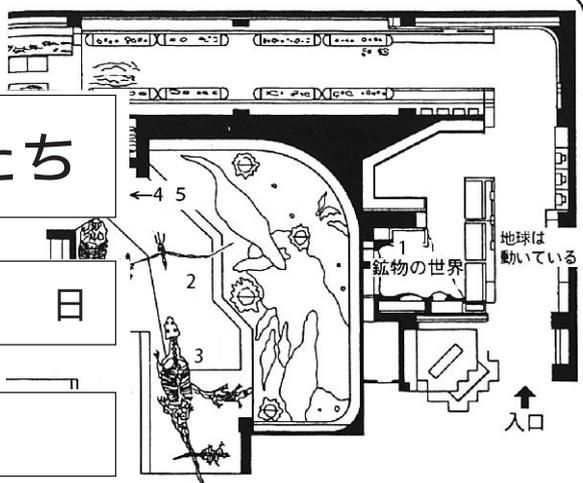




自然博物館発見ノート



2 地球の生いたち

見学日

年

月

日

年
組
氏名

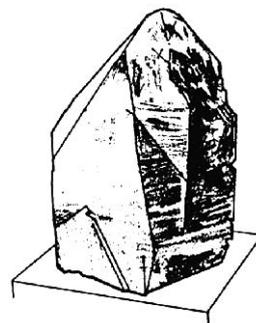
1. 「^{こうぶつ}鉱物の世界」に入ってみよう。

- (1) 「^{ほうしよくこうぶつ}宝飾鉱物」のガラスケースの中に月ごとの^{たんじょうせき}誕生石が入っています。
 あなたの生まれた月の^{たんじょうせき}誕生石を見よう。

あなたの生まれた月 月 誕生石

- (2) 部屋の真ん中のあたりに ^{けむりすいしょう}煙水晶 という
 大きな^{こうぶつ}鉱物があります。^{おうだんめん}横断面（横に切ったときの形）は何角形かな。
 下の方を手でさわってみて、角を数えるとわかるよ。

角形



- (3) この部屋には、他にもたくさんの水晶があります。比べてみると、色や

大きさはちがっても は同じものが多いです。

2. 「^{きょうりゅう}恐竜たちの生活」(動く恐竜がいるところ)で調べよう。

動く恐竜たちの手前を見るとガラスのケースの中に恐竜たち^{かんけい}に関係がある^{ひょうほん}標本が入っています。

ティラノサウルスのあごに生えている歯をよく見てみよう。

長い歯もあればすごく短い歯もあります。どうしてこんなに歯の長さ^{ちが}が違うのでしょうか。

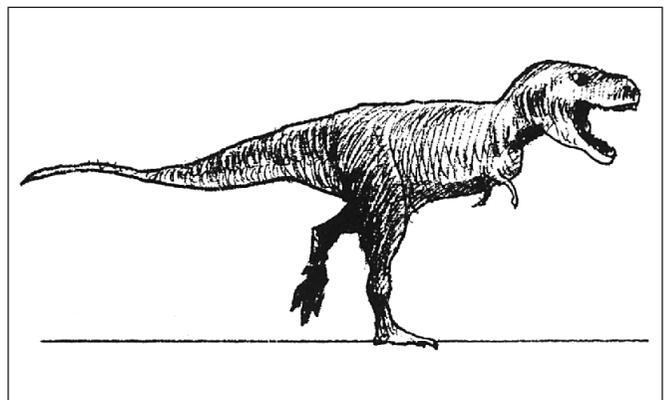


その理由を次の3つの中から1つ選んでみよう。

- ①このほうが肉などを食べるときに食べやすいから、ティラノサウルスはみんな一生^{はなら}こういう歯並びだった。
- ②恐竜にも^{こたいさ}個体差があって歯の長さがそろっている恐竜とこのように長い歯と短い歯がある恐竜がいる。この恐竜は^{はなら}こういう歯並びだった。
- ③恐竜の歯は一生のうち^{ちが}に何度も生え替わるようになっている。生えてきたばかりの歯と伸びきった歯があるのでこのようになる。



タルボサウルスは東アジアで発見されたティラノサウルス科の肉食恐竜だ。前足はすごく小さいけど、強力なあごとするどい歯でえものをとらえていたんだ。



3. 「ティラノサウルスの全身骨格^{こっかく}」を見てみよう。

ティラノサウルスは大型の肉食恐竜で、2本の後足で立ち、頭としっぽでバランスをとることで、活発に動くことができたと考えられています。

- (1) 腰^{こし}の部分の骨を見てみよう。ここには3つの骨（腸骨^{ちようこつ}、恥骨^{ちこつ}、座骨^{ざこつ}）が組み合わさっています。このうち、頭に近い方にあるのは、恥骨^{ちこつ}と座骨^{ざこつ}のどちらかな。

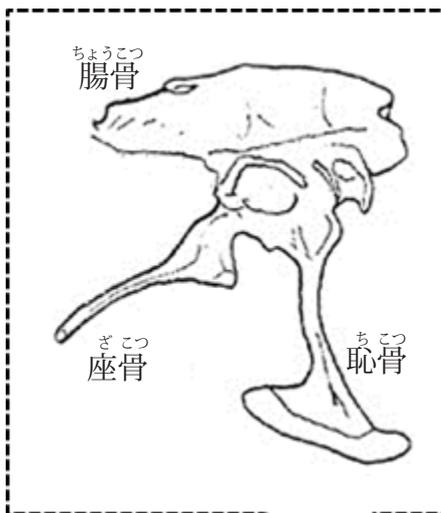
- (2) ティラノサウルスの前後の足の指の数を数えてみよう。

前足の指：

本

後足の指：

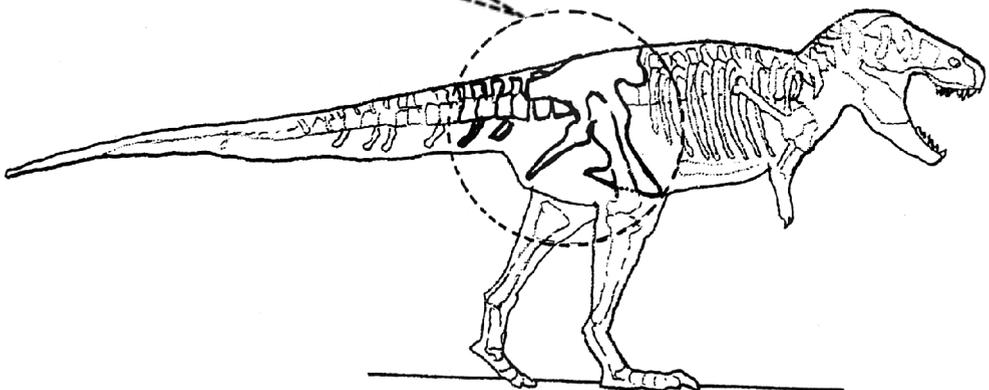
本



ティラノサウルスは、からだが大きいのに、前足はとても小さい。その理由はよく分かっていないんだ。



起き上がるときに使ったという説、異性へのアピールに使ったという説などがあるよ。



4 . 「象たちの^そう^{しん}か」で調べよう。

変わった歯がたくさんありますが、右の図のような歯が多いですね。

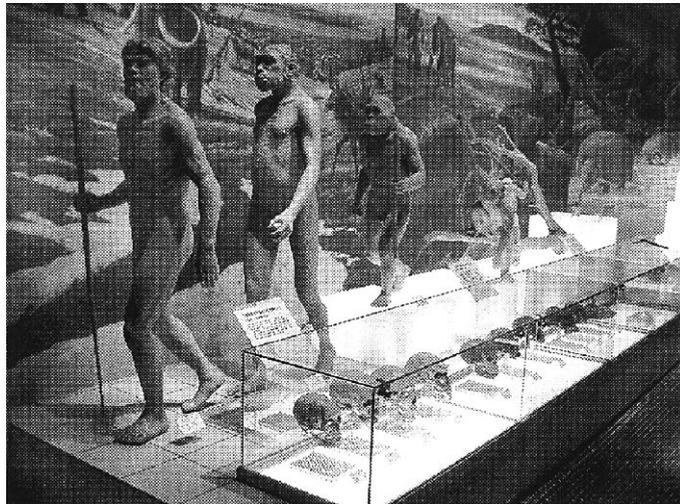
動物の歯の形は食べるものをあらわしています。この歯はどんなものを食べる时候につごうがよいのかな。

次の中から1つを選んでみよう。

- ① 草をすりつぶして食べるのにつごうがよい。
- ② 動物の肉をひきちぎって食べるのにつごうがよい。
- ③ 魚をとらえるのにつごうがよい。



5 . 「人類の^{しん}か」で調べよう。



私たち「ヒト」は類人猿の中から進化してきました。「ヒト」と最も近い関係にある類人猿は次の3つのうち、どれでしょうか。

- ① オランウータン
- ② チンパンジー
- ③ テナガザル

